

# Compact Classic professional



Operation Instructions 取扱説明書

目次 :

1. はじめに
2. コンセプト
3. ご使用に際して
4. 操作パネル部分
5. 基本的な操作方法
6. プリセット・インプット
7. エフェクト・チャート
8. インサート・チェーン
9. テクニカル・データ



## 1. はじめに

Compact Classic professionalをご購入頂きましてありがとうございます。

本製品は特にクラシック楽器用のアンプとして開発され、AER独自の素晴らしく透明感があり、かつ自己主張の強いサウンドを再生する、プロユースに対応するパワフルかつコンパクトなアンプです。フュージョン、ジャズ、又はワールドミュージック等の演奏にも適しており、その上品な見た目と音色はオーケストラのシーンにも適していると言えるでしょう。2つのチャンネルがマイクと楽器を個々に操作することを可能にしています。

ダイナミックな60Wの出力と8インチ・ツインコーン・スピーカー+1インチ・ツイーターシステムがいかなる状況下でも素晴らしいパフォーマンスを実現することを可能にします。

## 2. コンセプト


クラシック楽器は非常に繊細で、ピックアップ、プリアンプ又はアンプで音を増幅することには適さないという見方もあります。





しかしながら、その自然体の音量では十分ではないという状況に多々直面していることも事実です。成功を収めたCompact 60/2のパフォーマンスと運びやすさをベースにして下記の変更、追加を施しました。


- ・出力を増大するために、ツイーターを持ち合わせた、8インチ・ツインコーンをベースにして、2ウェイトーンシステムを改良しました。
- ・インプットの融通をより利かせるために、プリセットインプットと全てのコネクター、プリアンプの接続が可能になるようにしました。  
ピックアップとのコネクターがジャック又はXLRでもclipスイッチを経由してお好みのプリアンプ、ファンタムのコンビを選択できるようになりました。
- ・特別なりバーブ等を可能にするため、本製品はAERの新しい32ビットAERデジタルエフェクトプロセッサを装備しています。
- ・ボリューム、パフォーマンスとフィードバックのベストな妥協点を見つけるために、EQ部分がベースパラメトリック3バンドを装備しています。
- ・付属のコントロールが音のロスをなくしながら、耳障りな音をカット、音をスムーズにしています。
- ・それぞれのアンプのシグナルがきちんと本製品に送られるようなinsert部分となっております。
- ・left & right outで個別のPAシステム、ミキサー等なしでも、アクティブスピーカーシステム等にシグナルを直接送れるようになっています。







### 3. ご使用に際して

本製品をご使用になられる前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。以下の警告及び注意事項には必ず従って下さい。又、本取扱説明書は大切に保管して下さい。

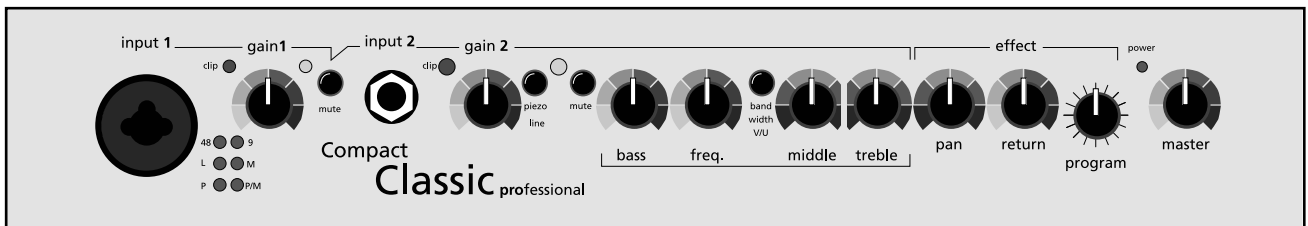
 **警告** 以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体に重大な影響(死亡、重傷等)が発生する可能性がございます。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品はAC100V専用です。それ以外の電源では使用しないで下さい。</li> <li>●電源コードの取扱いには十分ご注意下さい。重い物を載せたり、無理な負荷をかけたり、引っ張ったりしないで下さい。</li> <li>●本製品を可燃物又は、暖房機器等の熱源の近くでは使用しないで下さい。</li> <li>●本製品を濡らしたり、水をかけたりしないで下さい。又、雨・霧・雪等が発生している場合、海辺、水辺等でのご使用には特に注意が必要です。</li> <li>●本製品の上に、水の入った容器、花瓶、飲料、薬品等や小さな金属類を置かないで下さい。これらが内部に入りますと大変危険です。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品をご使用の際は、必ず付属の電源コードをお使い下さい。それ以外のものをお使いになりますと、重大な事故が発生する場合がございます。</li> <li>●煙が出たり、変な臭いや異音がする等の異常がある場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品を分解したり、改造しないで下さい。</li> <li>●AER正規代理店である弊社以外で修理・交換をされますと1年間の保証が無効となります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には電源スイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。</li> </ul>



 **注意** 以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体及び器物に重大な影響(傷害、器物破損等)が発生する可能性がございます。誤った取扱いは、火災・感電・製品破損の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品を設置する際には、以下のような場所には置かないで下さい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・本体の落下する恐れのある不安定な場所</li> <li>・湿気やほこりの多い場所</li> <li>・気温が極端に低く、又は高くなる場所</li> <li>・通気性の悪い場所</li> </ul> </li> <li>●本製品の接続ケーブルが人の通り道や物の下に置かれないうようにご注意下さい。</li> <li>●本製品を強い電力を持つトランスフォーマー、発電機、ライト等の機器の近くに置かないで下さい。</li> <li>●本製品の通気の為に、機体の周りに十分な空間を確保して下さい。</li> <li>●本製品をスタンドに取付けて使用される場合、その取扱には十分ご注意下さい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラグを差し込む前に、本製品の電源がOFFになっていることを確認して下さい。</li> <li>●本製品に、オーディオ機器・楽器等を接続された後に全てが正しく接続されている事をご確認下さい。</li> <li>●電源スイッチを入れる前に、本製品のボリュームが最小になっている事をご確認下さい。</li> <li>●アースに関しては可能であれば接続することをお奨めします。</li> <li>●本製品のお手入れをされる際は、全てのプラグを抜いてから行って下さい。アルコール、化学薬品等は使用せず、水気が本製品の中に入らないよう注意し、乾いた布等でお手入れをして下さい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源が入っている状態で、接続機器を抜き差ししないで下さい。機体破損の原因となります。</li> <li>●落雷の際、又は長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。</li> <li>●電源プラグを抜く際は、電源コードを引っ張らずに、必ずプラグ部分を持って行って下さい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●音が歪んでいる状態で使い続けた場合、機体が破損したり異常に高温になる事がございますのでご注意下さい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本製品の使用中に何らかの異常が発生した場合はすぐに使用を中止して下さい。その際には電源スイッチを切り電源コードをコンセントから抜いて下さい。その後、お買い上げになられた販売店へご相談下さい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●廃棄する際には必ず地域の条例に従って下さい。</li> </ul>



#### 4. 操作パネル(フロント)



input 1: XLR/1/4インチ(6.3mm)フォン・コンビネーション・ジャック  
 clip: 過大入力の際のインジケータ  
 (Preset Input): プリセット・インプット・インジケータ(6.プリセット・インプット参照)  
 gain 1: 入力レベル・コントロール  
 mute: input1のミュート(消音)スイッチとインジケータ(ミュート時は橙色のLEDが点灯)

input 2: 1/4インチ(6.3mm)フォン・ジャック  
 clip: 過大入力の際のインジケータ  
 gain 2: 入力レベル・コントロール  
 piezo / line: 入力感度切り替えスイッチ  
 piezo  ハイ・インピーダンス 出力の小さいピックアップ等の入力用  
 line  ロー・インピーダンス 出力の大きいピックアップ等の入力用  
 mute: input2のミュート(消音)スイッチとインジケータ(ミュート時は橙色のLEDが点灯)

##### EQ (input1,2共通)

bass: "freq."で設定された音域帯のコントロール  
 freq.: "bass"を60—400Hzで可変コントロール  
 band width V/U: ベースEQカーブ特性の切り替え  
 U  広範囲特性  
 V  狭範囲特性  
 middle: 中音域コントロール  
 treble: 高音域コントロール

##### effect

pan: 各入力へのエフェクトの振り分けをコントロール  
 return: エフェクトのレベルコントロール  
 program: 16種類の内部エフェクトの切り替え

power: 電源ランプ  
 master: マスター・レベル・コントロール

## 4. 操作パネル(リア)



- aux level: aux入力レベル
- aux in: RCAピン 入力端子
- phones: ヘッドフォン接続端子(接続した場合、メインスピーカーからは音が出なくなります)  
 ※ヘッドフォン以外は接続しないで下さい。L.R.が内部接続されているためモノラルプラグを接続しないで下さい。
- tuner: チューナー用出力端子
- insert: 1/4インチ(6.3mm)TRSフォン・ジャック、インサート・ループ  
 エフェクターと接続、又AERアンプとリンク(8.インサート・チェーン参照)  
 チップ — センド(シグナル送り)  
 リング — リターン(シグナル戻り)
- left out: レフト マスターアウト
- right out: ライト マスターアウト
- send: 外部エフェクト出力端子(モノラル)
- return: 外部エフェクト入力端子(モノラル)
- fs effect: 内部、外部、エフェクトのオン/オフ フットスイッチ接続端子
- fs mute: 各入力のミュート・フットスイッチ接続端子
- DI-out: ダイレクトアウト出力端子、マスターコントロールされる前のシグナルを出力
- DI-level: ダイレクトアウト出力コントロール
- DI pre/post effect: ダイレクトアウトのプリエフェクト、ポストエフェクト選択スイッチ
- presence: プレゼンス コントロール
- power on: 電源スイッチ、電源ケーブル接続端子、ヒューズホルダー

## 5. 操基本的な操作方法

### ・電源を入れるまでの手順

本製品は日本市場向け製品であるため、日本国内（100V電源）にてご使用下さい。本製品が日本向け仕様であることはリアパネルの表示部分にてご確認頂けます。

本製品の電源を入れる前に、'master'と'return'は0ポジション（反時計回りに回してそれ以上いかない箇所）に、その他の全てのコントロールは中央のポジションにセットして下さい。

input1をご使用の際は、後ろのディップスイッチでプリセットして下さい。プリセットの状態はフロント操作パネルのLEDで確認出来ます。そして配線を行って下さい（主電源、楽器、マイク、リンク）。

以上の手順の後、リアパネルにある主電源のスイッチを入れて下さい。緑色の電源ランプが点いたら、操作可能です。

### ・レベルコントロール

適切なレベルに調節するために、'master'は0ポジションのまま、'gain'を上げて行って下さい（例えば11時の方向ぐらいまで）。ピックアップシステムを調節するには'pad'スイッチと'gain'を使って行って下さい。通常の音量で一回激しく演奏してみてください。その時、clip表示を見て、点灯したらシグナルが大きすぎることを意味しますので、歪みが起こらないように楽器のプリアンプ又はその他の接続機器のボリューム又はゲインを低くして下さい。

最初のワンストロークを激しく行うと点灯することもあります。通常演奏時は点かなくなるはずですが。以上のような調整を行えば、楽器側のピックアップシステムからの入力レベルは本製品に適切に設定されています。演奏の魅力を最大限に引き出してくれるでしょう。通常演奏時にはclipは点灯しないはずですが、よって歪み音も聞こえてこないはずですが。まれに'clip'が点灯するのは問題ありません、'master'コントロールで適切なボリュームにセットして下さい。

注：点灯表示は全ての初動動作時に起こります、何か強い刺激が加わった時にも起こる事もあります。

音に歪みがでていないか耳で聞いて、必要に応じてgain/volumeを再調節して下さい。ピックアップやプリアンプのシグナルが弱すぎると本製品はその機能を最大限発揮しません、同時に強すぎても音質は悪くなります。楽器本体のプリアンプのバッテリーは常に新しいものを使用するようにして下さい、そうして頂かないとハム、ヒス、歪み、ノイズの原因となります。

### ・トーンコントロール

本製品は同時に2つのインプットに対応する3バンドイコライザーを装備しています。これは楽器の音色を正確に調整する、低音でのリゾナンス・フィードバック等に対応するためのものです。'band width'スイッチは、フィルターの構造によってベースEQの機能を調整するためのものです。一般的にEQ、特にパラメーターでも使用方法において特別な決まりはありません。EQはそのパフォーマンスの可能性を引き出してくれる、ということは念頭におきながら直感で演奏して下さい。一方で、楽器本来の音とアンプから再生される音には常に注意を払っておいて下さい。

リアパネルにあるコントロールでプレゼンスを調節できます。音に暖かみを持たせるならば、お好みでプレゼンスとトレブルを調節して下さい。

注：トーンコントロールは本製品のご使用に大きな影響を及ぼしますので、'clip'表示を注意して見ておいて下さい。

### ・エフェクト

本製品はクラシック楽器用の16種類の32ビットAERデジタルエフェクトプロセッサを装備しています。‘pan’コントロールでインプット1と2のレベルを調節できます。反時計回りに回して、それ以上いかない箇所はインプット1のみ、時計回りに回して、それ以上いかない箇所はインプット2のみ、12時の方向はインプット1と2が同レベルということです。

‘return’コントロールはエフェクトの強弱を調節できます（反時計回りに回すと弱まります）。

エフェクトプリセットは‘program’にて選択出来ます。（7.エフェクト・チャート参照）。

さらには、その他のエフェクターも接続することができます。その際は、本商品のリアパネルにある‘send’と‘return’の差込口をお使い下さい（‘send’からの出力を外部エフェクター入力へ、‘return’への入力に外部エフェクターからの出力を接続します）。エフェクトの強弱は外部のエフェクター本体で行なって下さい。ステレオケーブル仕様の標準的なダブル・フットスイッチを‘footswitch’ジャックに接続して使用する事により、内部と外部のエフェクターのON/OFF切替ができます。

※send, return入出力レベルは-10dBVです。

使用する外部エフェクターは、入出力レベル調整機能のある製品をお使い下さい。

コンパクトタイプ・エフェクターを使用した場合、入出力レベルの違いから音量不足の状態になる事がございます。

### ・その他のアウトプット

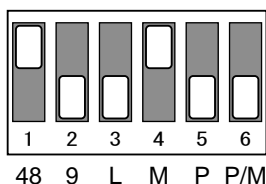
**phones** : ヘッドフォンを接続する際に使用します。その際、スピーカーから音が出なくなります。

**line out** : エフェクト効果ありでトーンコントロールされた後、マスターコントロールされた後のシグナルを出力します。（テープレコーディングにご使用出来ます。）

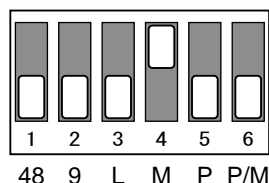
**DI-out** : エフェクト効果なしでトーンコントロールされた後、マスターコントロールされる前のシグナルをXLR端子より出力します。（サウンドシステムとの接続に適しています。）

## 6. プリセット・インプット(input1)

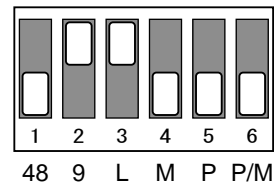
コンデンサー・マイク等48Vファンタム電源が必要な時



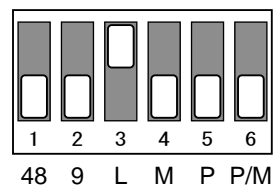
ダイナミック・マイク



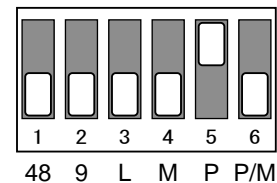
ライン入力で9Vファンタム電源が必要なアクティブ・ピエゾ・ピックアップ等



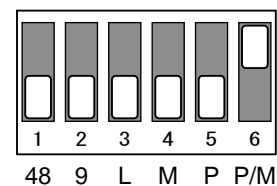
多くのピックアップ(ピエゾ、マグネティック)又は、CD等の音源等



出力の小さいアクティブ又は、パッシブのピエゾ・ピックアップ等



ブレンドモード、ステレオケーブルにてピエゾ、マイクを入力  
チップ・ピエゾ—"gain2"  
リング・マイク—"gain1"(5Vのファンタム電源を供給)



## 7. エフェクト・チャート

### HALL

- 1 Small dark hall
- 2 Large dark hall
- 3 Large soft hall
- 4 Small bright hall

### ROOM

- 5 Small dark room
- 6 Mid soft room
- 7 Large soft room

### CHURCH

- 8 Small dark church
- 9 Small wood church
- 10 Extra large warm church

### CATHEDRAL

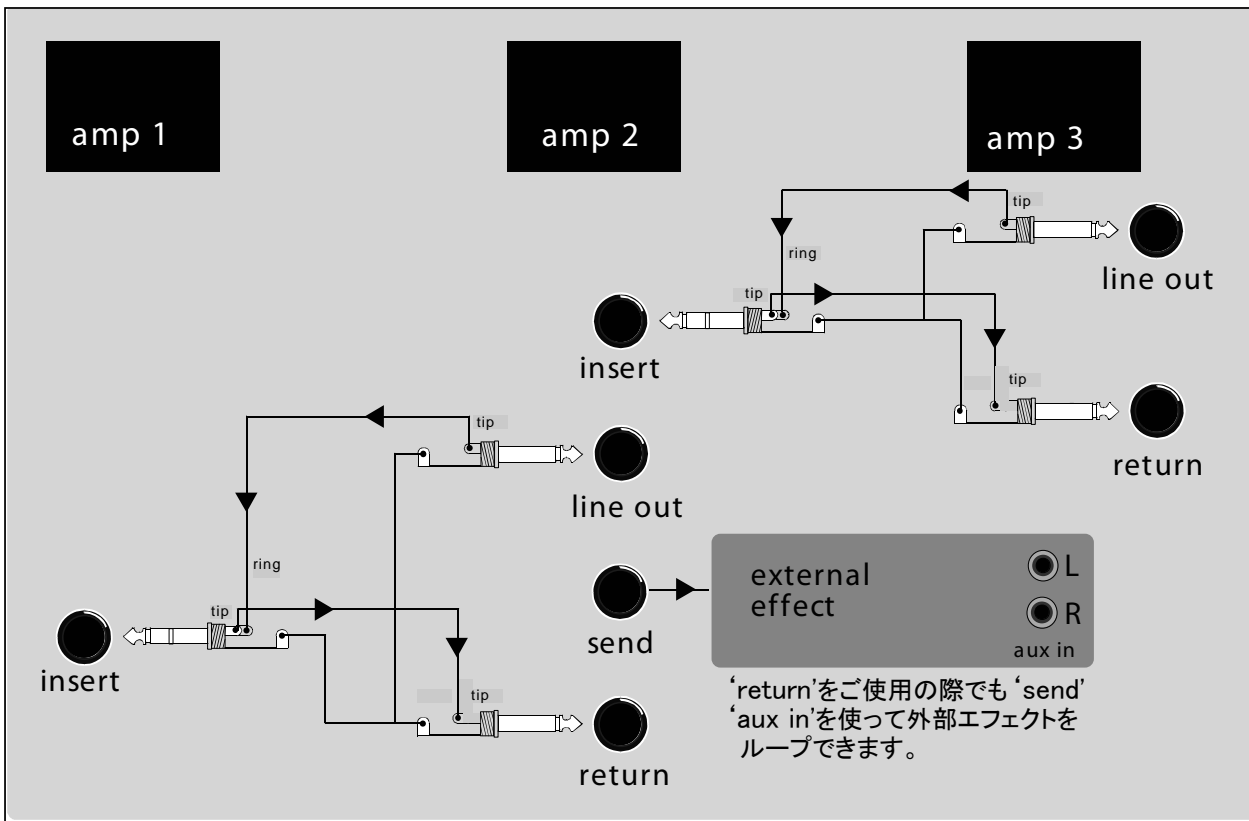
- 11 Dark cathedral
- 12 Warm cathederal

### AMBIENCE

- 13 Glass room ambience
- 14 Glass hall ambience
- 15 Glass church ambience
- 16 Small church ambience



## 8. インサート・チェーン



## 9. テクニカル・データ

- 入力:**
- input1: XLR/ 1/4インチ(6.3mm)TRSフォン コンビネーション
    - line: アンバランス, 56mV, 2.2M $\Omega$
    - mic: バランス, 1.5mV, 1200 $\Omega$ , アンバランス, ボイスフィルター300Hz (48Vファンタム電源供給)
    - piezo: アンバランス, 14mV, 2.2M $\Omega$  (Ring = 9Vファンタム電源供給、最大40mA)
    - piezo/mic ブレンド・モード
    - ピエゾ: アンバランス, 15mV, 2.2M $\Omega$  (1/4インチTRSフォン/Tip、XLR/2番)
    - マイク: アンバランス, 3mV, 660 $\Omega$  (5Vファンタム電源供給、1/4インチTRSフォン/Ring、XLR/3番)
  - input2: 1/4インチ(6.3mm)フォン
    - line: アンバランス, 30mV, 90k $\Omega$
    - piezo: アンバランス, 15mV, 2.2M $\Omega$
  - クリップインジケータ: ヘッドルーム 15dB, アタックタイム 4msec
  - aux in: RCA PIN L.R. 71mV, 22k $\Omega$
  - return: 1/4インチ(6.3mm)フォン, 210mV, 24k $\Omega$
- 出力:**
- ヘッドフォン: ステレオ標準フォン(Tip—Ring コネクテッド) 最大値 20V(RMS), 470 $\Omega$ , 2 $\times$ 100m $\Omega$
  - チューナー: 1/4インチ(6.3mm)フォン, 170mV, 100 $\Omega$
  - ラインアウト: 1/4インチ(6.3mm)フォン, 750mV, 100 $\Omega$
  - レフト/ライト アウト: 1/4インチ(6.3mm)フォン, 750mV, 50 $\Omega$
  - センド: 1/4インチ(6.3mm)フォン, 最大値 340mV, 50 $\Omega$  ("pan"のセッティングによって異なる)
  - ダイレクトアウト: XLR, バランス, 55—280mV, 200 $\Omega$  (プリ/ポスト エフェクト/EQ 切り替え)
- インサート:** insert: 1/4インチ(6.3mm)TRSフォン, 750mV, 50 $\Omega$  (tip = send, ring = return, sleeve = ground)
- フットスイッチ:** fs effect: 1/4インチ(6.3mm)TRSフォン
  - チップ: 内部エフェクト
  - リング: 外部エフェクト
  - スリーブ: グラウンドコモンfs mute: 1/4インチ(6.3mm)TRSフォン
  - チップ: ミュートinput1
  - リング: ミュートinput2
  - スリーブ: グラウンドコモン

**EQ:** ベース =  $\pm 14$  dB / 60 Hz—400 Hz ナロー/ワイド切り替え

ミドル =  $\pm 6$  dB / 800 Hz

トレブル =  $\pm 10$  dB / 10 kHz

**アナログ・シグナル・プロセッサ:** リミッター, サブソニック・フィルター, フィクスト・イコライザー

**エフェクト:** 32ビット AERデジタル・エフェクト・プロセッサ(16パターンのプリセット)

**パワーアンプ:** 消費電力 140W(100V 50/60Hz)

出力 60W/4 $\Omega$

**メインヒューズ:** 250V 2A スロー・ブロー・タイプ

**スピーカー:** クロスオーバー内蔵2WAYタイプ

8インチ・ツイン・コーン・フルレンジ・スピーカー(96dB 1w/1m)

with 1インチ・ドーム・ツイーター

**キャビネット:** バーチ材 プライウッド(15mm)

**スタンド用ネジサイズ:** 3/8インチ

**寸法:** 265mm(H) × 330mm(W) × 235mm(D)

**外装:** 水性アクリル塗料, ブラック スパッター仕上げ

**重量:** 7.5kg


**付属品:** ショルダーバッグ

\*仕様は予告なく変更する場合がございます。

AER正規日本輸入代理店

**キクタニミュージック株式会社**

〒488-0054 愛知県尾張旭市稲葉町二丁目120-1

 TEL(0561)53-3007 FAX(0561)53-1741

 info@kikutani.co.jp  <http://www.kikutani.co.jp>